

平成 28 年度
自然学習リーダー養成講座 第 8 期生
受講生募集のご案内

岡山県自然保護センター

1. 自然学習リーダー養成講座とは

センターのフィールドを教材とし、自然とのつきあい方や楽しみ方、里山の現状や生きものの大切さについて幅広く学びながら、自然観察や環境学習の案内人をめざします。受講修了者は当センターのボランティアとして登録していただくことができます。

2. 対象

対象は、開講される講座に興味を持ち、幅広い知識を習得したいと考えている方とし、希望があれば誰でも受講できます。ただし、講座が 8 回開講されますので、継続して参加できる方に限らせていただきます。

3. 開講予定講座と回数

講座は裏面に示した内容の通り 8 回開催いたします。センター内においての講座や体験を中心とし、様々な分野の知識の習得をめざします。各回とも学習した内容について A4 一枚程度のレポートを提出していただきます。

最終回は本講座で学んだ事などを発表する場とし、講師や参加者の方々との意見の交換などを通じて交流をはかります。

4. 応募要領

申込方法：往復ハガキ、FAX または E-mail に参加希望者の住所、氏名、年齢、連絡先の電話番号を書き、「自然学習リーダー養成講座申込」と明記して応募してください。

定 員：20 名（先着順）

締 切：平成 28 年 5 月 29 日（日）

受 講 料：無料

5. 修了証書

修了証書は講座に 6 回以上出席し、レポートを提出した方に限り授与します。

6. 連絡先

岡山県自然保護センター「自然学習リーダー養成講座」係（担当：山田 哲弘）

〒709-0524 和気郡和気町田賀 7 3 0 TEL：0869-88-1190 FAX：0869-88-1195

E-mail：sizen-entry@kankyo.or.jp

7. その他

センター内での作業は刃物などの道具も使います。自己責任において、十分気をつけて作業を行い、ケガのないように注意してください。

平成 28 年度 自然学習リーダー養成講座の内容 (定員 20 名)

第 1 回 里山 平成 28 年 6 月 5 日 (日) 10:00~15:00

講師：千葉 喬三 先生 (元岡山大学学長)

内容：里山の自然環境と人との関わりについて、昔と今、これからを学びます。また下刈りや草刈り、堆肥づくりの体験を通じ、土壌についても学びます。

第 2 回 とんぼと環境 平成 28 年 7 月 24 日 (日) 10:00~15:00

講師：近藤 隆夫 先生 (岡山県自然保護推進員)

内容：生物の中でも特にとんぼの仲間に注目し、水辺環境との関係、調べ方などの他、水辺の保全のあり方や現状についても学びます。

第 3 回 自然調査のすすめ 平成 28 年 8 月 21 日 (日) 10:00~16:00

講師：山田 勝 先生 (岡山県自然保護推進員)

内容：生物の命の大切さ、観察眼、マナーなど、野外活動の基本的心得の他、幅広い生物の調べ方を体験します。吉井川での水生生物調査も予定しています (要長靴)。

第 4 回 自然を伝える技術 平成 28 年 9 月 11 日 (日) 10:00~16:00

講師：増田 直広 先生 (公益財団法人 KEEP 協会 環境教育事業部長)

内容：自然からのメッセージを分かりやすく人に伝えることをインタープリテーションと言います。第一線で活躍されている先生からその技術を学びます。



第 5 回 森林の管理 平成 28 年 10 月 23 日 (日) 10:00~15:00

講師：可兒 義朗 先生 (森林インストラクター・樹木医)、青山 昌樹 先生 (センターボランティア)

内容：日本の森林、林業の現状、森林施行の技術・手法などの他、安全面についても体験を通じて学びます。チェーンソーなどを使用して実際に樹木の伐採を行います。

第 6 回 炭焼き 平成 28 年 11 月 20 日 (日) 10:00~15:00

講師：山崎 光 先生 (岡山県自然保護推進員)

内容：炭焼きについて詳しく学び、センター内で切り出した原木による伏せ焼き、スミヤケールを使った竹炭づくり、松ぼっくりなどを使った御花炭づくりを体験します。

第 7 回 考えをまとめる・伝える 平成 29 年 1 月 22 日 (日) 10:00~16:00

講師：森田 恵子 先生 (フリーアナウンサー)

内容：学んだ知識をどのようにまとめ、分かりやすく人に伝えるか。プロのアナウンサーから実践形式でその方法を学びます。



第 8 回 総括&茶話会 平成 29 年 2 月 12 日 (日) 10:00~15:00

講師：各回講師

内容：各講座で学んだ内容や体験した事、感想や疑問点、今後の活動に際しての目標などについて、講師や参加者といっしょに意見交換や交流をはかります。